

第6回

「住まい・まち学習」教育実践研修会

住まい・まち学習の

カリキュラム実践・デザイン力を磨く

2019年3月24日(日) 13:00~17:00

女子栄養大学 駒込キャンパス

3号館5階 小講堂・3506 教室

〒170-8481 東京都豊島区駒込 3-24-3

参加費：無料
 定員：60名
 締切：定員になり次第締め切り
 主催：一般財団法人 住総研
 「住まい・まち学習」普及委員会
 後援：国土交通省

新学習指導要領に
 対応した学びを探る

小・中・高等学校の教員の方
 だけでなく、住まい・まち学
 習にご関心のある方なら、ど
 なたでもご参加頂けます。

1. 講演

a. 委員会委員による講演

小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
 勝田 映子 (帝京大学教授)

b. 住まい・まち学習授業 実践校の事例紹介

岡部 雅子 (お茶の水女子大学附属小学校)
 新藤 力 ((一社)日本商環境デザイン協会)
 廣瀬 志保 (山梨県立吉田高等学校)

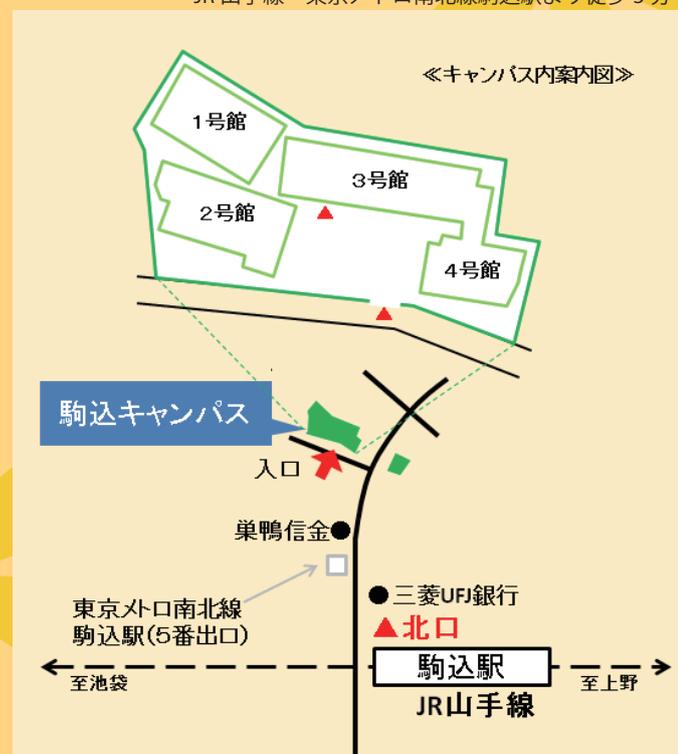
2. 体験ワークショップ

希望のグループに分かれて、住まい・まち学習
 授業の体験をします。(詳細は裏面)
 参加者同士の意見の交換や経験を通じて、授業
 づくりに生かせるスキル向上を目指します。

住総研「住まい・まち学習」普及委員会

委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
 委員 勝田 映子 (帝京大学教授)
 古賀 潔 (国土交通省住宅局住宅政策課)
 志村 優子 (まちづくりプランナー)
 炭竈 智 (教育図書株式会社)
 仙波 圭子 (女子栄養大学教授)
 楚良 浄 (世田谷区立玉川小学校指導教諭)

JR 山手線・東京メトロ南北線駒込駅より徒歩 3 分



お問合せ：一般財団法人 住総研
 東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 2 階
 TEL03-3275-3078

■申込方法

ホームページの申込みフォーム、または裏面にご記入頂き FAX でお申込みください。

住総研HP <http://www.jusoken.or.jp/diffuse/study.html>
 FAX 03-3275-3079

第6回「住まい・まち学習」教育実践研修会 体験ワークショップ グループワーク内容

①健康づくりの基本は住まい

～住まいの温熱環境の可視化を考えよう～

健康で快適な暮らしは、住まい方の工夫によりもたらされます。寒いから暖かい、空気の汚れから新鮮な空気の循環、家族の分断化から視覚のつながりや集い、地域からの隔絶から外部（自然）とのつながりなど、住まいの「居心地よさ」を体感・実証していきます。具体的には、採光と日射、静けさと簡潔さ、熱環境、換気・通風、内と外をつなぐ環境調節装置について考えます。

③災害をのりこえる共生のまちづくり

～今、自分達にできること～

たび重なる自然災害～育てたいのは自分達自身がすべきことを考え、行動していく力です。絵本「みどりの町をつくろう」は、竜巻で被災した米国の都市グリーンズバーグの住民自らが、減災の視点を持ち、自然の恵みを生かしてまちを甦らせた実話をもとに描かれています。この絵本をヒントに主体的市民として模擬まちづくりに挑戦します。

②安全で健康・快適な

「住み継ぐ住まい」を工夫しよう

今日、100年住宅が提唱され、「住み継ぐ家」が注目されています。3LDKの集合住宅に引っ越した中学生の幸子さん一家（4人家族）と同じ建物に住む4つの家族の住まい方との比較から、「家族観と住まい方」ならびに「住み継ぐ（継承）」ための「変革＜含：リフォーム等＞」を分析し、「デジタル版平面計画シート」などを用いて検討していきます。

④小さな灯りで豊かなスペースを

LEDや簡単な材料を使って、灯りのデザインをしてみます。一枚の紙を工夫するだけで、部屋の中をアートスペースに変身させたり、いろいろな雰囲気 연출したりすることができます。灯りがどのような効果をもたらすか、灯りの下でどのようなコミュニケーションが生まれるか、ということについて、参加される方々と共に考えることができればと思います。

参加申込み

ふりがな
お名前

ご所属

ご連絡先（ご所属 ご自宅）

（〒 - ）

e-mail アドレス

TEL

FAX

住総研 FAX：03-3275-3079

体験ワークショップ 希望グループ番号

ご希望する番号に丸（○）を記入ください。記入がない場合は「⑤どのグループでも可」とさせていただきます。また希望人数が多い場合、ご希望に添えない場合がございます。

第1希望

- ()①健康づくりの基本は住まい
()②安全で健康・快適な「住み継ぐ住まい」を工夫しよう
()③災害をのりこえる共生のまちづくり
()④小さな灯りで豊かなスペースを
()⑤どのグループでも可

第2希望

- ()①健康づくりの基本は住まい
()②安全で健康・快適な「住み継ぐ住まい」を工夫しよう
()③災害をのりこえる共生のまちづくり
()④小さな灯りで豊かなスペースを
()⑤どのグループでも可

告知

第11回住教育授業づくり助成募集

住教育授業に取り組む小学校・中学校・高等学校または団体に対し
費用助成を行います。

- ◆助成額： 各校/団体一律 10万円
- ◆応募資格： ①国内の小・中・高等学校（高専を含む）。国立・公立・私立は問いません。
②または、上記の学校に対して助成対象授業を行う団体。
- ◆応募校数： ①②を合わせ、全国で5～6件を予定。
- ◆授業実施例： これまでの事例は、当財団ホームページの授業実施報告書をご覧ください。
- ◆授業実施期間： 2019年9月～2020年2月末日
- ◆応募期間： 2019年4月～2019年6月末日（予定）

詳細は住総研のホームページでご確認ください。

(<http://www.jusoken.or.jp/diffuse/education2.html>)